

# とくろろと！「匝瑳の思い出」

8月  
4・5日

## 八重垣神社祇園祭

本市を代表する夏の伝統行事「八重垣神社祇園祭」。今年は砂原区が年番町を務め、年番町の神輿を先頭とする神輿連合渡御が「あんりゃあどした」という独特の掛け声と囃子とともに市街を熱気で包みます。

### ■4日・女神輿連合渡御

各町内を出発した10基の女神輿は、そうさ観光物産センター匝りの里に集合した後、18時から八重垣神社周辺をあてやかに練り歩きます。

### ■5日・神輿連合渡御

各町内から集まった神輿は、砂原区を先頭に10時に八日市場小を出発し、20基ほどの神輿が連なり市街を渡御します。

また道中で神輿に向けて沿道から大量の冷水が浴びせられると、担ぎ手、観客が共に盛り上がりを見せます。匝りの里でも「水かけ」を行っているので、皆さんも参加してみましよう。

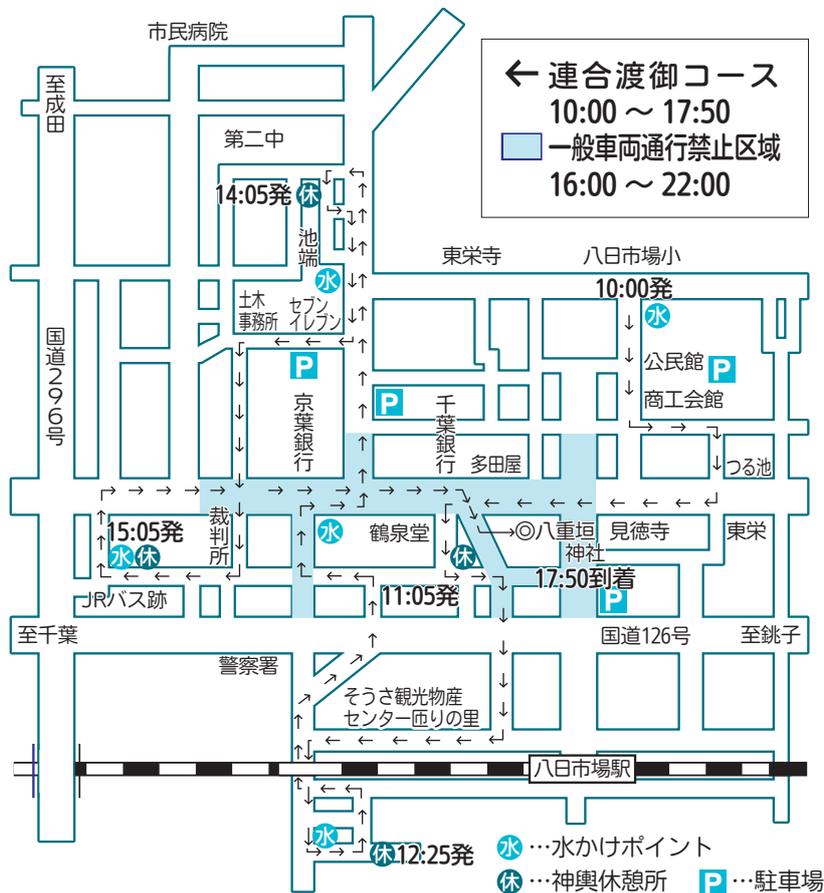
問 産業振興課商工観光室 ☎73・0089



### 日程

4日	神社神輿発御	7時～8時
	山車巡行	9時～14時
	女神輿連合渡御	18時～21時
5日	神輿連合渡御	10時～17時50分
	神社神輿還御	18時10分～20時30分

## 5日の連合渡御ルート



### 市内循環バスの運行変更

祇園祭に伴う交通規制のため、市内循環バス全路線で迂回運行します。全路線で休止の停留所：笹部田、法

務局前、宮合、公民館入口、公民館、本町通商店街、東本町、田町、二中前、上出羽、仲町、観光物産センター（4日のみ）

問 環境生活課市民協働班 ☎73・0088

祇園祭をはじめ、花火大会や盆踊りと夏の催しが行われます。また、家族や友達と楽しみながら学べることのできる体験や教室も行われますので、思い出づくりに参加してみませんか。



8月15日

# 大浦の花火大会

家族の健康や商売繁盛などの願いが込められて、メッセージとともに約100発の花火が打ち上げられます。

日時：8月15日(火) 20時～21時

場所：匝瑳地区大浦(匝瑳保育園北側)

問 匝瑳市観光協会事務局(産業振興課内)

☎73・0089



## 八重垣神社祇園祭 フォトコンテスト

八重垣神社祇園祭を題材にした写真を募集します。今年の祭りを撮影した魅力あふれる写真をお寄せください。

サイズ…カラープリント四切(ワイド四切)またはA4サイズ

応募方法…必要事項を記入した応募用紙(市役所3階産業振興課で配布。市ホームページからもダウンロード可)を作品裏面に貼付し、8月31日(木)までに、市観光協会「八重垣神社祇園祭フォトコンテスト」係(産業振興課内)へ提出してください。※応募は1人3点以内(入賞は1人1賞まで)

発表など…入賞作品展示会を市内で開催予定です。また、入賞作品はパンフレットなど市のPR素材として活用します。

問 匝瑳市観光協会事務局(産業振興課内) ☎73-0089



8月19日

## 八日市場の盆踊り

県指定無形民俗文化財「八日市場の盆踊り」の定例発表会が開催されます。飛び入り参加も大歓迎です。

日時：8月19日(土) 19時

場所：八日市場公民館駐車場

問 生涯学習課生涯学習室

☎67・1266



参加募集

## “見て、体験して、味わって” 楽しく学ぼう!

### 学ぼう“水の仕組み” 配水場施設見学

八日市場配水場で高架水槽の屋上見学や水道水の「利き水」などを行います。

日時…8月18日(金) 10時～12時(雨天実施)

申し込み…14日(月)までに下記まで

問 八匠水道企業団総務班 ☎73-3171

### 先祖の暮らしを見てみよう! 公民館移動教室

野栄総合支所で土器を見学した後、芝山古墳。はにわ博物館(芝山町)で縄文・古墳時代の生活や習慣を学芸員と一緒に楽しく学びます。

日時：9月10日(日) 13時15分～16時30分(雨天実施)

定員：20人(申し込み順) ※市内在住・在勤・在学中小学生以上

が対象(小学生は保護者同伴)

申し込み：8月2日(水)～20日(日)に左記まで(電話での仮申し込みも可。期間内に申込書の提出が必要)

参加費：無料

問 八日市場公民館 ☎72・0735

### 地元の食材を味わおう 食育体験学習

ふれあいパーク八日市場で地元食材を使った昼食を食べた後、しょうゆ工場を見学します。

日時：8月9日(水) 10時30分～

定員：20人 ※小学生以上が対象(4年生以下は保護者同伴)

申し込み：8月4日(金)までに左記まで

参加費：1000円(昼食代含む)

問 産業振興課農政班 ☎73・0089

5千年前に作られた!? 市内で発見 縄文土器 昭和50年代に豊和地区飯塚の「西塚台遺跡」で出土・発見された縄文土器で、作られたのはなんと約5000年前。古代の人たちは、これを煮炊き用の鍋として使って生活を営んでいたようです。

